

紫波町議会定例会一般質問通告書（写）

平成 22 年 3 月定例会（第 476 回）

質問議員	質問の内容	答弁を 求める者
<p>[ 1 ] 10 番 藤原恵子</p>	<p><b>農業対策について</b>            国は 10 年後、食料自給率 50% を目指し、平成 22 年度戸別所得補償制度に関するモデル対策として、国全体で 5,618 億円予定されている。</p> <p>1 当町の米戸別所得補償モデル事業定額分（15,000 円 / 10 a）の、予測している総額はいくらか伺う。また、変動部分はどのように予測しているか伺う。</p> <p>2 自給率向上のための戦略作物等への直接助成で、水田利活用自給力向上事業の品目別単価と、岩手県、紫波町の激変緩和措置について伺う。また、農家への周知、理解はされているのか伺う。</p> <p>3 総合的に今回のモデル事業で、農家の 1ha、4ha、10ha 耕作面積の粗利益をどのようにとらえているか伺う。</p> <p>4 戸別所得補償モデル対策の骨子は、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整える、とあるが紫波町の農業の担い手は、これで人材育成できると考えるか伺う。また、紫波町独自の担い手育成事業が本格的に必要なではないかと捕らえるが、伺う。</p> <p><b>介護問題について</b>            紫波町の平成 22 年度の高齢化率は 23.6% と推計されている。その内、要介護認定者は 21 年 8 月末時点で 1,139 人と伺っている。</p> <p>1 介護保険申請から認定までどれくらいの期間がかかっているのか伺う。</p> <p>2 当町の施設待機者の現状を伺う。</p> <p>3 にいやま荘の方向性の説明は伺っているが、当町在住の特定施設やグループホームの状況を伺う。</p> <p>4 当町の老老介護の実態は、どのように把握しているか伺う。</p> <p><b>エコ 3 センター及び第 3 セクターの自立対策について</b>            直営のエコ 3 センター、第 3 セクターの㈱紫波まちづくり企画、(株)フルーツパークの収支利益に対しての自立対策計画を伺う</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>
<p>[ 2 ] 9 番 石川喜一</p>	<p><b>少子化対策について</b>            第 2 次総合計画・基本計画策定作業に入っているが、何の心配もなく子どもを産み育てられる子育て環境の整備を図ることが、最重要課題の一つであると思う。その課題解決の事業としても位置づけられるであろう「次世代育成支援後期行動計画」が策定されたが、方針と具体的な計画を伺う。</p> <p>1 子育て応援センター、保育所の整備計画について</p> <p>2 東部地域の保育施設計画について</p>	<p>町長</p>

質問議員	質問の内容	答弁を 求める者
	<p><b>教育問題について</b>  「子ども一人ひとりに光をあて、たくましく生きていくための確かな力をつける」を重点目標とされた22年度の基本方針が打ち立てられ、それによる重点施策が示された。学力の向上に関する具体的な計画を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 町内児童生徒の学力の実態と向上への取り組みについて</li> <li>2 町内「学校一斉参観日」事業の成果とそれを生かす取り組み等について</li> </ol>	教育委員長
<p>[ 3 ] 17番 佐々木雅博</p>	<p><b>産業振興について</b>  長引く不況のもと、基幹産業である農業をはじめ、商業・工業全てにおいて停滞し、雇用の場の喪失など深刻な状況である。これからの町の産業の姿をどう描き振興していくのか伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 企業誘致・産業創出について</li> <li>2 6次産業化への取り組みについて</li> <li>3 農業・商業の担い手育成・支援について</li> </ol>	町長
	<p><b>総合計画について</b>  次期総合計画の策定に向けて準備が進められているが、総合計画の最終年度をむかえ総括を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 総合計画の総括について</li> <li>2 次期総合計画の重点課題ととらえている点について</li> <li>3 さらなる住民視点・住民参加の充実について</li> </ol>	町長
	<p><b>古館駅前土地区画整理事業について</b>  現総合計画で課題となっている、古館駅前土地区画整備事業について今後の整備方針について伺う。</p>	町長
<p>[ 4 ] 12番 岡田尚治</p>	<p><b>観光について</b>  平泉町の文化遺産登録延期後、正式な推薦書を提出し、来年の7月頃審議を受けて可否が決定される。本町と平泉町の遺跡、遺産は考古学の研究者や、出土品で証明され、その時が待たれる。町の観光資源として、自立した町づくり、町活性化に大きく寄与出来るものとして、期待をしている。この事業を推進するには以下のことが重要と思うが、町長の見解を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 県観光課、平泉町、旅行社等との協議は進行しているか。</li> <li>2 21年度実施の観光事業の評価と22年度の事業計画は。</li> <li>3 町民や町職員の理解や協力は。</li> <li>4 経済効果はどうか。</li> </ol>	町長
	<p><b>防災について</b>  安全な町づくりは、町づくりの基本である。以下について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 自主防災組織はなぜ増えないか。</li> <li>2 災害時の通信手段は確立したか。</li> <li>3 一般住宅の耐震化は進んでいるか。</li> <li>4 A E Dの設置基準は。</li> <li>5 消火栓や防火水槽等見直すべきと考えるが。</li> </ol>	町長

質問議員	質問の内容	答弁を 求める者
<p>[ 5 ] 1番 高橋 進</p>	<p><b>学校教育の充実の具体的実践について</b>  3月2日に教育委員長から演述を伺った。学校教育の充実を掲げ、いくつかの施策について述べられたが、具体的な実践内容がよく分からない。新学習指導要領への対応を含め、次の点を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 報道では「ゆとり教育」の見直しが言われるようになって久しいが、ゆとり教育そのものについて、現時点でその効果や影響について、教育委員会としてどのようにとらえているか。</li> <li>2 教員の資質・指導力の向上について、具体的にどう取り組むのか。近年の私学、教育ビジネス関係機関の教員の指導力の向上への努力は並大抵のものではないと思う。この点を意識した取り組みが必要になっているのではないか。</li> <li>3 町内小中学校の学区の見直し、あるいは統廃合について、町民から広く意見を求めていく必要が出てきているのではないか。</li> </ol> <p><b>人口減少時代を見据えた地域づくりについて</b>  町長所信表明演述のなかで、「地域づくり」に関する施策がいくつか挙げられている。町外から新たに転入してきた世帯が多い地域を除けば、世帯・人口が減少しているのは誰の目から見ても明らかであると思う。この人口減少傾向は何も当町に限った話ではなく、全国的な事象である。このことを見据えたうえで地域振興の手立てを考える必要があると思うが、具体的な実践計画について、考えている内容があれば、お尋ねしたい。所信表明演述で述べられた施策との関係では、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 商店街空き店舗活用支援事業は、中長期的な視点に立脚した事業として設定されているのかどうか。</li> <li>2 空き民家調査事業は、空き民家そのものが今後増加する可能性が極めて高いと思われるが、増加が事実として確認された後、どのような対処方策が必要になると考えているか。  その他施策全般に亘って</li> <li>3 地域によってばらつきはあろうが、高齢化率の上昇傾向の加速、世帯・人口の減少を織り込んだ対策・計画について、言及できる範囲でお示し願いたい。</li> </ol>	<p>教育委員長</p> <p>町長</p>
<p>[ 6 ] 7番 細川恵一</p>	<p><b>介護保険問題について</b>  介護保険制度は導入されてから間もなく10年になる。昨年の4月には第4期目が開始された。介護の充実は安心して老後をおくりたいという、すべての高齢者や町民の願いである。誰もが経済的に心配なく、地域で必要な介護を受けることができる介護の社会化を実現しなければと考える。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 町の介護認定の状況を伺う。</li> <li>2 介護保険制度の利用実態はどうか。</li> <li>3 在宅介護者の実態と介護施設等の基盤整備について伺う。</li> </ol>	<p>町長</p>

質問議員	質問の内容	答弁を 求める者
	<p><b>住宅対策問題について</b></p> <p>深刻な不況の下で職と同時に住宅を失う「住宅難民」という住宅の貧困問題が表面化していることから、公営住宅の役割がますます重要となっている。また、国による住宅政策の転換の下で入居者への自治体の支援も重要になっている。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 離職者などの住宅喪失者への対策を伺う。</li> <li>2 国による住宅政策が相次いで改悪されているが、入居者への周知は徹底されているか。</li> <li>3 公営住宅は「住宅に困窮する低所得者に対して低廉な家賃で賃貸」としているが、住宅セーフティネットとしての町の役割と見解を伺う。</li> </ol>	町長
<p>[ 7 ] 20番 村上 充</p>	<p><b>4期目の町政について</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 2月13日総務大臣が来町したが、わが町の環境と循環町づくり視察をどう受け止めていったか伺う。</li> <li>2 農政問題で米農家中心として、一律戸別所得補償をされているが、この対策で農家はどれだけ潤いになるか。</li> <li>3 水田利活用事業でモデル対策を示している。わが町に具体的にどう対応できるか、また、その効果はどれだけか。</li> <li>4 水田利活用で激変緩和措置がされるが、わが町への対策内容は明確になっているか。また、岩手県の米60キロの生産に対して戸別補償で賄えるか。</li> <li>5 新規就農支援事業を推進するとしているが、取り組みの具体化はどう計画されるか。</li> </ol>	町長
	<p><b>子育て支援について</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 次世代育成計画で子どもの貧困が進んでいるが、対策と計画はどのようにするのか。</li> <li>2 保育所対策で、民間への移行と国の保育基準の切り下げが進められているが、対応をどう考えているか。</li> </ol>	町長
	<p><b>医療対策について</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 紫波診療センター対策については、町長の町づくりとしての重点としているが、今後の対策と方針を伺う。</li> <li>2 県医療局は今年度の県立病院対策を示しているが、紫波診療センターについて協議されているか。</li> </ol>	町長
	<p><b>教育問題について</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 教育委員会として今日的不況下のなかで子どもの教育権と合わせて、子どもの貧困についてどう調査されているか。</li> <li>2 子どもの教育を守り補償する立場から、就学援助支援、育英資金活用への現実に合った対応を求める。</li> </ol>	教育委員長